

金嬉老(キムヒロ)関連資料(김희로 관련자료)

文化センター・アリラン(문화센터 아리랑)

NO	題 目	写真	PDF
金嬉老(キムヒロ)関係資料1			
1	金嬉老関係者戸籍に関する書類		8
2	丁俊瑞より大沢真一郎、梶村秀樹宛手紙(封筒のみ)	2	
3	金嬉老公判証人に対する質問事項	22	
4	弁護士申請証人の予定並びに尋問事項書		30
5	金嬉老弁護団より静岡地方裁判所刑事一部に対する証人尋問請求書		16
6	大村益夫より現代語学塾宛はがき	2	
7	禹正淑より金嬉老宛手紙	5	
8	黄珉夫より金嬉老公判対策委員会弁護団宛はがき(手紙)	5	
9	「呼訴文」(趙重泰、1970年9月)	4	
10	禹正淑より金嬉老公判対策委員会弁護団宛手紙	6	
11	趙重泰より金嬉老宛韓国新聞切抜き4枚(45. 7. 6保安課)	6	
12	梁容子氏より金嬉老宛雑誌切抜き4枚	8	
13	□□あや子より金嬉老宛雑誌写真3枚(45. 6. 12保安課)		6
14	趙重泰より金嬉老宛朝鮮新聞切抜き2枚、雑誌切抜き2枚	6	
15	趙重泰、朴奭鳳より金嬉老宛韓国新聞切抜き4枚(45. 7. 7保安課)	10	
16	李春雨より金嬉老宛韓国新聞切抜き1枚	2	
17	曹桂煬より金嬉老宛韓国新聞切抜き1枚	2	
18	趙重泰より公判対策委員会宛韓国新聞切抜き2枚、手紙	3	
19	梶村メモ	1	
20	領収証	1	
21	会計		3
22	証人リスト		8
23	「よびかけ」(「金嬉老を考える会」1968年3月12日)	2	
24	「金嬉老を考える会」世話人より報告(1968年4月8日)	1	
25	「金嬉老公判のためのカンパのうったえ」(1968年6月、裏に梶村メモ)	2	
26	証人尋問予定表	1	2
27	梶村秀樹に対する尋問内容のメモ		4
28	「控訴審にあたって訴える」(金嬉老公判対策委員会、1972年8月)	1	
29	「金嬉老公判対策委員会の発足にあたって」(1968年4月12日)	1	
30	丁俊瑞より梶村秀樹宛手紙	1	
31	金粉述より日本総理大臣宛陳情書		3
32	金嬉老とその家族に関する情報、備考	2	
33	菊村到「恐怖の檻」『週刊読売』1968年5月10日	10	
34	「金嬉老・19歳妻への獄中だより」『週刊文春』1968年5月13日	4	
35	領収証、カンパの訴え(金嬉老公判対策委員会)	2	
36	梶村メモ3枚(うち1枚の裏面は金嬉老公判対策委員会『短信』26号、1972年2月19日)	3	4
37	梶村メモ		1

38	梶村メモ	3	
39	第一回打合せ会報告(昭和43年4月17日午後2時～3時30分、静岡地裁会議室)	4	
40	黒岩秩子より「金嬉老氏へのカンパを、訴えます」	8	
41	「在日朝鮮人とは何か」	4	
42	梶村メモ		1
43	弁護士会議のお知らせ、梶村メモ		2
44	公判・会議・研究会のお知らせのはがき	1	
45	対策委(大沢)「 <del>秘</del> 金嬉老レポート」	23	
46	東女大入管斗「<マスコミの上から、もうほとんど姿を消してしまったかに見える「金嬉老事件」は、何を意味しているのか。「金嬉老事件」は、過去の出来事ではない。くり返し現在に意味を問いかけてくる問題としてある。>」	2	
47	梶村メモ2枚		2
48	梶村メモ「特別弁護人申請理由」	1	
49	「金嬉老公判のためのカンパのうったえ」(1968年6月)	1	
50	梶村メモ		2
51	梶村メモ(「在日朝鮮人とは何か」とある)	1	
52	佐藤勝巳メモ(裏面に別の文字で「日韓併合は無効である」とある)		2
53	梶村メモ		1
54	「金嬉老公判対策委員会の発足にあたって」(1968年4月12日、裏に梶村メモ)	2	
55	「大衆集会に於けるドキュメント構成<案>」(1968年10月17日)		3
56	執筆人不明メモ		2
57	「金嬉老公判対策委員会の発足にあたって」(1968年4月12日)	1	
58	「金嬉老公判のためのカンパのうったえ」(梶村直筆)		1
59	「金嬉老公判対策のためのカンパのお願い」(梶村直筆)		4
60	梶村メモ6枚(「金嬉老・在日朝鮮人と日本国家」「在日朝鮮人～歴史と現在②」)	8	
61	「特別弁護人について」		16
62	「みんくす及当日の行動 記録(2)」(文責・廣田)		8
63	静岡地方検察庁検察事務官相墨純の発行した謄本		5
64	金嬉老事件弁護団名簿	1	
65	「学校へ戻って勉強したい＝東播工復学斗争の経過4/8～4/23＝」		5
66	金嬉老より梶村秀樹へ宛てた直筆エッセイ(1969年1月11日)	9	
67	梶村メモ5枚	4	
68	秋定嘉和より梶村秀樹宛はがき		2
69	「金嬉老事件の舞台裏！！」(金嬉老公判対策委員会、偏見と差別を考える会)	1	
70	「“金嬉老は訴える”」(1968年11月23日)	2	
71	「今日の朝鮮人問題に関して、後援会ご案内」(主催:森之宮聖書研究会読書会、大阪外大内朝鮮語講座、1968年6月9日、講師:朴鐘鳴、梶村秀樹)	1	
72	「理由」(金嬉老公判の特別弁護人選定の理由書)	1	
73	権七南?より韓栄相宛手紙のコピー(樺太から)		3
74	権七南?より全英愛宛手紙のコピー(樺太から)		3
75	文口子宛手紙のコピー2通(ソ連から)		6
76	「金嬉老朝鮮語勉強帖」(1976年11月4日)		19
77	金嬉老より梶村秀樹宛手紙(1975年8月18日、川島陽子という人物から金嬉老に宛てた手紙について質問)	2	4
78	金嬉老より梶村秀樹宛手紙(1975年8月19日)	2	7

79	金嬉老より梶村秀樹宛手紙(1975年9月1日)	2	3
80	金嬉老より梶村秀樹宛はがき		2
81	金嬉老より梶村秀樹宛手紙(1975年8月26日)	2	1
82	金嬉老より梶村秀樹宛手紙(1975年8月27日)	2	3
83	金嬉老より梶村秀樹宛はがき(1975年9月1日)		2
84	金嬉老より梶村秀樹宛手紙(1975年9月8日)	2	1
85	金嬉老より梶村秀樹宛手紙(1975年10月8日)	2	5
86	金嬉老より梶村秀樹宛手紙(1975年9月29日)	2	2
87	金嬉老より梶村秀樹宛手紙(1975年9月30日)	2	1
88	金嬉老より梶村秀樹宛はがき(1975年10月4日)		2
89	金嬉老より梶村秀樹宛手紙(1975年11月5日夜)	2	1
90	金文子より金嬉老宛手紙と金嬉老の返信?のコピー		14
91	札幌救援会より金嬉老宛手紙のコピー	3	
92	メモ5枚+1		3
93	『シアレソリ』1974年10月号に掲載された金嬉老のエッセイ「ピエロ」の梶村翻訳(直筆)		5
94	「よびかけ」(「金嬉老を考える会」1968年3月)、金嬉老「私の訴え」、「迷える羊」)	4	
95	「隣国(韓国)の友に謝罪とつぐないを 募金趣意書」(韓国堤岩教会焼打ち事件謝罪委員会)	4	
96	金嬉老の朝鮮語学習ノートのコピー		48
97	執筆者不明の金嬉老問題に関するエッセイ		41
98	報道特別番組「ライフル魔事件に判決下る」の脚本	11	
99	高貴男より趙重泰宛手紙(1971年12月28日)	2	3
100	金殷淑より趙重泰宛手紙(1972年1月5日)	4	
101	趙重泰より公判対策委員会宛手紙(1972年3月27日)	4	
102	朴菖潤?より趙重泰宛手紙(1972年1月4日)	11	
103	梶村メモ	1	
104	大沢真一郎著『後方の思想あるいは長征への出発』出版記念会ご案内	1	
105	金嬉老公判対策委員会『短信』		7
106	李柱暎より金嬉老宛手紙	3	
107	梶村メモ		1
108	趙重泰より大沢真一郎宛手紙(1971年12月11日)	6	
109	趙重泰より金嬉老宛韓国新聞切抜き2枚(1972年3月27日)	2	
110	趙重泰より金嬉老宛韓国新聞切抜き1枚(中身なし)	1	
111	伊藤成彦「秩序の論理と人間の原理」『展望』1968年5月	5	
112	領収証	1	
113	趙泳鎬「60万在日韓国人たちへ□□文」(朝鮮文、直筆)	3	
114	徐貞源「金嬉老事件に対する意見書」(朝鮮文、直筆)	5	
115	李柱暎による文章「金嬉老事件に係る日本の裁判、検察、担当者のみなさまへ…」	11	
116	金嬉老より梶村真澄宛朝鮮語学習ノートのコピー(1978年5月分)	1	44
117	金嬉老より梶村秀樹宛朝鮮語学習ノートのコピー(1978年5月返送分)	2	63
118	「おとこ道」の在日朝鮮人差別表現に関して、少年サンデー編集長代理渡辺静夫より日本朝鮮研究所への回答	1	
119	「金嬉老公判のためのカンパのうたえ」(1968年6月、泉靖一らの署名あり)、「金嬉老公判対策委員会の発足にあたって」	3	

120	「金嬉老公判維持のためのカンパのうったえ」(1968年10月)	1	
121	金嬉老「私が出廷できない理由」(1968年6月25日)	1	
122	趙重泰より梶村秀樹宛手紙(1972年5月13日)	5	
123	趙重泰より公判対策委員会宛手紙(?年3月18日)	3	
124	趙重泰より公判対策委員会宛手紙(?年6月2日)	1	
125	趙重泰より公判対策委員会宛手紙(1972年6月2日)	10	
126	梶村メモ	1	
127	権愛羅より山根二郎宛手紙(1972年1月1日)	2	3
128	権愛羅より公判対策委員会宛手紙(1971年9月20日)	4	
129	金嬉老弁護団財政報告(1969年3月1日～1971年1月31日)		2
130	金嬉老救出運動推進委員会「民族問題をないがしろにして第二の金嬉老事件を助長する処事である。事件真相の徹底糾明は韓日友好増進にも大きな力になる」	3	
131	梶村秀樹より金嬉老宛手紙、李春雨より金嬉老宛手紙のコピー		6
132	江原健二より梶村秀樹宛手紙(1972年1月10日)	2	2
133	梶村メモ「金嬉老のばあいの自由と必然」(直筆)		2
134	面会報告——1970・5・22、金嬉老及びオモニに会う。面会者は大沢と山本伸子の二人		7
135	梶村による雑誌記事の筆写?(湘南画報、週刊女性)		4
136	戒能道孝より静岡地方裁判所刑事第一部に対する「口上書」、1969年8月6日)		14
137	「狭山差別裁判 糾弾闘争にあなたも立ちあがろう!」(狭山差別裁判糾弾闘争に連帯する会)	2	
138	金嬉老弁護団より静岡地方裁判所刑事一部に対する証人尋問請求書(1969年10月22日)		18
139	金嬉老より梶村秀樹宛はがき(1970年)		2
140	静岡地方検察庁検察官検事有田景二より静岡地方裁判所第一刑事部への「報告書」コピー(1970年6月5日)		10
141	「昭和四三年(わ)第七九号、第一一八号 決定 被告人金嬉老」コピー(1971年11月9日)		2
142	山根二郎より権愛羅宛来日の依頼書	1	
143	曹圭煬より金嬉老宛?手紙の翻訳?		4
144	任英姚?より金嬉老宛?手紙の翻訳?		3
145	金嬉老公判対策委員会二年の活動の総括の文章		4
146	岩見山人「金嬉老公判をめぐる思想問題」『思想運動』(1969年11月1日)	2	
147	「弁護団会議の討議資料(佐藤私案)6月10日」		7
148	「金嬉老を裁けるか!!」(金嬉老公判対策委員会、1969年7月25日)	1	
149	崔秉吉より金判厳宛手紙(1969年12月15日)		4
150	趙重泰よりの手紙か?	2	
151	「金嬉老氏救援連帯のために「金嬉老事件」5周年・控訴審闘争勝利3・22集会<基調報告>」(金嬉老問題研究会)	5	
152	「見解」(戒能道孝、1968年6月25日)	2	
153	「声明」(金嬉老弁護団、1968年6月25日)	2	
154	「お願い」「上申書」(李得賢、裏に梶村メモ)		2
155	「金嬉老接見報告書 接見者佐藤、廣田 日時五月七日午後一時三〇分～四時」		3
156	「お知らせ」(金嬉老公判対策委員会)	1	
157	梶村メモ		1
158	梶村メモ4枚	5	
159	卞正福より金嬉老公判対策委員会宛手紙(1973年6月21日)	2	7
160	卞正福より梶村秀樹宛手紙(1973年8月9日)	2	5

161	宮武誠之より権嬉老宛手紙(1973年7月18日)	2	5
162	卞万福より権嬉老宛手紙(1973年7月17日)	2	5
163	卞正福より梶村秀樹宛はがき(1973年8月22日)		2
164	伊丹仁朗より梶村秀樹宛手紙(1973年7月29日)	4	
165	李洪裁より金嬉老宛手紙(4月22日)	2	5
166	李洪裁より金嬉老宛手紙(5月3日)	2	6
167	李洪裁より金嬉老宛手紙(7月4日)	2	3
168	卞正福より金嬉老宛手紙(7月16日)	5	
169	卞正福より金嬉老宛手紙(1973年5月31日)	2	5
170	卞正福より金嬉老宛手紙(1973年6月18日)	2	6
171	卞正福より金嬉老宛手紙(1973年6月19日)	2	6
172	卞正福より金嬉老宛手紙(1973年6月27日)	2	6
173	卞正福より金嬉老宛手紙(1973年6月28日)	2	4
174	卞正福より金嬉老宛手紙(1973年7月2日)	2	5
175	卞正福より金嬉老宛手紙(1973年7月11日)	2	5
176	卞正福より金嬉老宛手紙(1973年7月18日)	2	5
177	卞正福より金嬉老宛手紙(1973年8月6日)	2	5
178	卞正福より金嬉老宛手紙(1973年8月13日)	2	5
179	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1975年8月12日)	2	1
180	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1975年8月8日)	2	3
181	趙重泰より梶村秀樹宛手紙(1975年11月9日)	7	
182	金文子より梶村秀樹宛手紙(1975年10月30日)	5	
183	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1975年8月13日)	2	3
184	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1975年7月31日)	2	6
185	「週刊大衆」編集長井上切夫より金嬉老公判対策委員会宛手紙(1975年7月21日)	5	
186	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1975年5月2日)	2	3
187	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1975年7月5日)	2	
188	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1975年7月1日)	2	2
189	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1975年7月5日)	2	3
190	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1975年4月25日)	2	3
191	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1975年6月2日)	2	5
192	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1975年6月30日)	2	2
193	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1975年5月28日)	2	4
194	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1975年5月17日)	2	4
195	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1975年5月14日)	2	4
196	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1975年5月20日)	2	6
197	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1975年5月10日)	2	3
198	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1975年4月16日)	2	2
199	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1975年4月21日)	2	3
200	岡眞樹・志沢小夜子より梶村秀樹宛はがき(1975年)		2
201	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1975年11月19日)	4	

202	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1975年11月27日)	2	1
203	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1975年11月15日)	2	2
204	権嬉老より梶村秀樹宛はがき(1975年11月28日)		2
205	権嬉老より梶村秀樹宛はがき(1975年11月25日)		2
206	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1975年6月25日)	4	
207	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1975年6月26日)	4	
208	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1975年11月17日)	7	
209	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1975年11月18日)	4	
210	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1975年11月22日)	7	10
211	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1975年11月13日)	2	8
212	権嬉老より梶村秀樹・梶村真澄宛手紙(1975年11月29日)	2	3
213	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1975年11月29日)	2	1
214	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1975年12月2日)	2	3
215	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1975年12月5日)	2	2
216	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1975年12月5日)	2	4
217	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1975年11月21日)	2	1
218	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1975年11月8日)	2	4
219	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1976年1月19日)	4	
220	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1976年5月11日)	2	7
221	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1975年4月10日、李在金玄より金嬉老宛手紙、金鐘憲より金嬉老宛手紙、論叢編集委員会より権嬉老宛手紙を含む)	7	14
222	権嬉老より梶村秀樹宛はがき(1975年6月11日)		2
223	権嬉老より梶村秀樹宛はがき(1975年6月14日)		2
224	権嬉老より梶村秀樹宛はがき(1975年6月19日)		2
225	権嬉老より梶村秀樹宛はがき(1975年6月23日)		2
226	権嬉老より梶村秀樹宛はがき(1975年7月8日)		2
227	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1975年7月18日)	4	
228	権嬉老より梶村秀樹宛はがき(1975年7月30日)		2
229	権嬉老より梶村秀樹宛はがき(1975年8月1日)		2
230	朴得淑より梶村秀樹宛手紙(1976年3月25日、権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1976年3月17日)を含む)	5	1
231	朴得淑より梶村秀樹宛手紙(1976年5月19日)	2	2
232	朴得淑より梶村秀樹宛手紙(1976年3月25日、中に権嬉老直筆の手紙が入っている)	3	3
233	大沢真一郎より梶村秀樹宛手紙(1975年12月7日か、中に権嬉老からの手紙のコピーが入っている)	7	
234	三橋修より梶村秀樹宛手紙(1975年11月8日)	6	
235	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1975年10月30日)	7	
236	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1975年10月27日、封筒のみ)	2	
237	権嬉老の朝鮮語学習ノートのコピー(1976年6月熊本)		7
238	権嬉老より金粉述宛手紙(1975年10月8日、封筒のみ)	2	
239	李在鉉より金嬉老宛手紙(1977年6月10日)	5	
240	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1976年8月18日)	2	6
241	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1976年11月11日)	2	7
242	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1976年9月10日)	2	6

243	粕谷弘之より梶村秀樹宛手紙(「C君を支援する会発足について」)	3	
244	陳より梶村秀樹宛手紙(1976年12月13日)	4	
245	倉岡義則より梶村秀樹宛手紙	2	2
246	牧野正孝より梶村秀樹宛手紙(3月16日)	2	2
247	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1977年3月2日)	2	6
248	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1977年5月1日)	2	7
249	朴得淑より梶村秀樹宛手紙(1977年6月1日)	7	
250	金岡時子より梶村秀樹宛手紙(1977年)	2	5
251	朴得淑より梶村秀樹宛手紙(1977年7月10日)	1	3
252	李在鉉より権嬉老宛(梶村宛)手紙(1977年7月10日)	6	
253	李在鉉より権嬉老宛(梶村宛)手紙(1977年7月21日)	4	
254	李在鉉より権嬉老宛(梶村宛)手紙(1977年7月26日)	4	
255	権嬉老より梶村秀樹宛はがき		2
256	朴得淑より梶村秀樹宛手紙(1977年7月20日)	2	4
257	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1977年7月11日)	2	5
258	李在鉉より権嬉老宛(梶村宛)手紙(1977年8月9日)	5	
259	金嬉老より梶村秀樹宛手紙(1977年7月22日)	5	
260	朴得淑より梶村秀樹宛手紙(1977年8月6日)	2	6
261	李在鉉より権嬉老宛(梶村宛)手紙	7	
262	李在鉉より権嬉老宛(梶村宛)手紙(1977年9月2日)	5	
263	李在鉉より権嬉老宛(梶村宛)手紙(1977年8月31日)	4	
264	李在鉉より権嬉老宛(梶村宛)手紙(1977年10月26日)	4	
265	李在鉉より権嬉老宛(梶村宛)手紙(1977年10月4日)	5	
266	李在鉉より権嬉老宛(梶村宛)手紙(1977年10月13日)	15	
267	李在鉉より権嬉老宛(梶村宛)手紙(1977年10月8日)	5	
268	富岡倍雄より梶村秀樹宛手紙(シリアより)	4	
269	朴得淑より梶村秀樹宛手紙(1977年10月12日)	2	3
270	朴得淑より梶村秀樹宛手紙(1977年11月8日)	2	5
271	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1977年9月12日)	2	7
272	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1977年9月1日、封筒のみ、中身なし)	2	
273	朴得淑より梶村秀樹宛手紙(不明、封筒のみ、中身なし)	2	
274	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1979年1月9日)	2	1
275	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1979年1月29日)	2	1
276	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1979年2月21日)	5	
277	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1979年2月13日)	12	
278	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1979年3月8日)	6	
279	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1979年3月19日)	2	2
280	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1979年3月19日)	2	2
281	李在鉉より権嬉老宛(梶村宛)手紙(1977年11月25日)	14	
282	朴得淑より梶村秀樹宛手紙(1977年12月7日、権嬉老より梶村秀樹宛手紙、『思想運動』の山本リエ記事)	7	
283	朴得淑より梶村秀樹宛手紙(不明、権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1977年11月21日))	2	3

284	朴得淑より渡辺房男宛手紙(不明、権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1978年2月9日))	3	
285	朴得淑より梶村秀樹宛手紙(1978年3月18日、権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1978年3月10日とそのコピー×3))	2	5
286	朴得淑より梶村秀樹宛手紙(不明、権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1978年4月1日))	2	3
287	朴得淑より梶村秀樹宛手紙(不明、権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1978年6月5日))	2	2
288	朴得淑より梶村秀樹宛手紙(不明、権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1978年6月12日))	2	3
289	朴得淑より梶村秀樹宛手紙(不明、権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1978年7月3日))	2	2
290	鈴木道彦より梶村秀樹宛手紙(1978年6月20日、権嬉老からの手紙の一部コピー(1978年6月16日))	2	4
291	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1978年3月6日、中身なし)	2	
292	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1978年1月5日、中身なし)	2	
293	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1978年5月6日、中身なし)	2	
294	朴得淑より梶村秀樹宛手紙(不明、権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1978年5月8日))	2	3
295	金岡時子より梶村秀樹宛手紙(不明、権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1978年5月24日))	2	3
296	李在鉉より梶村宛手紙(年賀状、1977年12月8日)	6	
297	朴得淑より梶村秀樹宛手紙(不明、権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1978年11月6日))	2	3
298	熊本東郵便局より梶村秀樹宛はがき(権嬉老の住所名称変更のお知らせ)		2
299	金岡時子より梶村秀樹宛手紙(1978年8月20日、権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1978年8月14日))	3	
300	金岡時子より梶村秀樹宛手紙(不明、権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1978年8月21日))	2	2
301	金岡時子より梶村秀樹宛手紙(不明、権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1978年7月24日))	2	3
302	李在鉉より梶村秀樹宛手紙(1978年11月1日)	5	
303	朴得淑より梶村秀樹宛手紙(不明、権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1978年11月20日))	2	3
304	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1979年3月29日)	2	2
305	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1979年4月2日)	2	3
306	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1979年4月14日)	3	5
307	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1979年4月16日)	4	
308	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1979年5月15日)	2	2
309	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1979年1月2日、封筒なし)		1
310	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1978年9月27日、封筒なし)		2
311	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1979年1月22日、封筒なし)		3
312	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1978年6月24日、封筒なし)		2
313	金泳鎬の名刺	1	
314	志沢小夜子より梶村秀樹宛はがき		2
315	志沢小夜子より梶村秀樹宛はがき		2
316	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1979年6月11日)	2	4
317	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1979年6月18日)	2	3
318	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1979年6月25日)	2	7
319	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1979年7月13日)	2	1
320	権嬉老より梶村秀樹宛はがき		2
321	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1979年7月30日)	2	1
322	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1979年9月18日)	2	1
323	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1979年9月17日)	2	2
324	朴得淑より梶村秀樹宛手紙(1978年10月17日、権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1978年10月9日))	2	2



325	李在鉉より梶村秀樹宛手紙(1979年9月7日)	3	
326	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1979年9月4日)	2	2
327	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1979年8月13日)	4	
328	三橋修より梶村秀樹宛手紙(1979年10月6日)	6	
329	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1979年10月12日)	2	2
330	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1979年10月22日)	2	3
331	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1979年9月25日)	2	4
332	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1979年10月15日)	3	3
333	李在鉉より梶村秀樹宛手紙(1979年9月27日)	4	
334	李在鉉より梶村秀樹宛手紙(1979年11月9日)	2	
335	李在鉉より梶村秀樹宛手紙(1979年8月27日)	3	
336	李在鉉より梶村秀樹宛手紙(1979年11月1日)	4	
337	李在鉉より梶村秀樹宛手紙(1980年4月24日)	3	
338	李在鉉より梶村秀樹宛手紙(1980年6月13日)	3	
339	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1980年4月22日)	2	1
340	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1980年4月1日)	2	1
341	朴得淑より梶村秀樹宛手紙(不明、「代表鈴木」とある)	1	
342	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1980年2月18日)	2	2
343	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1979年12月3日)	2	2
344	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1979年11月16日)	2	2
345	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1979年11月8日)	2	3
346	権嬉老より柳福順への手紙(1979年11月16日、梶村による朝鮮語訳含む)	6	
347	李在鉉より梶村秀樹宛手紙(1979年11月22日)	3	
348	李在鉉より梶村秀樹宛手紙(中身なし)	2	
349	李在鉉より梶村秀樹宛手紙(新聞記事のみ)	4	
350	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1979年11月27日)	2	6
351	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1980年1月24日)	2	1
352	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1979年11月27日)	2	2
353	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1980年11月10日)	2	1
354	李在鉉より梶村秀樹宛手紙(1979年12月14日)	4	
355	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1980年2月29日)	2	3
356	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1980年7月1日)	2	1
357	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1980年7月17日)	2	4
358	権嬉老より梶村秀樹宛はがき(暑中見舞い)		2
359	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1980年8月4日)	2	1
360	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1980年8月6日)	2	1
361	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1980年8月28日)	2	1
362	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1980年1月31日)	2	9
363	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1980年5月19日)	2	4
364	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1980年9月20日)	2	1
365	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1980年9月8日)	2	2

366	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1980年5月22日、柳福順より梶村秀樹宛手紙を含む)	14	
367	相模女子大学教務課より梶村真澄宛手紙	2	1
368	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1980年10月16日)	2	1
369	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1980年10月6日)	2	3
370	李在鉉より梶村秀樹宛手紙(1980年10月29日)	2	
371	李在鉉より梶村秀樹宛手紙(1980年9月17日)	5	
372	李在鉉より梶村秀樹宛手紙(1980年11月19日)	5	
373	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1980年12月24日)	6	
374	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1980年12月10日)	2	4
375	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1979年6月27日、「ヒロさんの現状」と題された梶村のメモあり)		3
376	権嬉老より梶村秀樹宛手紙のコピー(1979年3月7日)	5	
377	権嬉老より梶村秀樹・真澄・いちげ宛はがき		2
378	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1981年1月10日)	2	4
379	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1981年1月6日)	2	1
380	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1981年1月31日)	2	7
381	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1981年2月17日)	2	1
382	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1981年3月13日)	6	
383	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1981年4月30日)	2	2
384	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1981年3月9日)	2	3
385	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1981年3月23日)	2	4
386	権嬉老より梶村秀樹方李銀子宛手紙(1981年7月10日、中身なし)	2	
387	権嬉老より梶村秀樹宛はがき(暑中見舞い)		2
388	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1981年5月25日)	2	3
389	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1981年5月11日)	2	1
390	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1981年8月24日)	2	1
391	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1981年9月3日)	2	1
392	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1981年6月27日)	2	2
393	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1981年5月18日)	2	2
394	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1980年12月10日)	2	2
395	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1981年4月11日)	2	6
396	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1981年3月7日)	2	2
397	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1981年9月28日)	2	3
398	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1981年3月2日)	2	2
399	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1981年11月9日)	2	3
400	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1981年11月24日)	2	2
401	権嬉老より梶村秀樹宛電報(1980年12月8日)	1	
402	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1981年12月14日)	2	1
403	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1981年12月21日)	2	6
404	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1982年1月18日)	2	3
405	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1982年2月8日)	2	1
406	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1982年2月1日)	2	1

407	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1982年5月17日、権嬉老から梶村秀樹宛電報含む)	6	
408	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1982年6月28日)	2	4
409	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1982年5月31日)	2	2
410	李銀子より梶村秀樹宛手紙(1981年8月16日)	3	
411	朴得淑より梶村秀樹宛手紙(1982年2月26日、内容は梶村いちげ宛のもの)	3	
412	権嬉老より梶村秀樹方梶村いちげ宛手紙(1982年3月28日)	2	1
413	李在鉉より梶村秀樹宛手紙(1981年10月14日)	7	
414	李在鉉より梶村秀樹宛手紙(1981年1月9日)	3	
415	李在鉉より梶村秀樹宛手紙(1981年2月10日)	3	
416	李在鉉より梶村秀樹宛手紙(1981年3月5日)	3	
417	李在鉉より梶村秀樹宛手紙(1981年12月2日)	3	
418	『MC NEWS』(1981年5月)	2	
419	日本航空関係書類(金粉述宛か)	7	
420	渡辺房男より梶村秀樹宛手紙(中身なし)	3	
421	廣田尚人より梶村秀樹宛手紙(1972年9月22日)	4	
422	権嬉老の朝鮮語学習ノートのコピー	2	64
423	金粉述の在留に関する書類など	75	
424	『日本読書新聞』金嬉老関係記事(1967年4月15日)など	8	
425	その他(入学願書など)	31	
426	金嬉老問題調査グループ「金嬉老のオモニの話」(1968年3月25日)	9	
427	金嬉老問題研究会「金嬉老公判通信」(1974年6月8日)	25	
428	吉岡増雄「朝鮮語を学ぶよろこび」(1968年3月10日)	1	
429	金嬉老公判対策委員会「金嬉老公判維持のために大口カンパを訴えます」	1	
430	廣田尚久より金嬉老事件公判のお知らせ		1
431	日本朝鮮研究所運営委員会「梶原一騎ら及び「少年サンデー」編集部への抗議文」(1970年8月31日)	4	
432	金嬉老に関する研究会のお知らせのはがき	1	
433	金嬉老公判のお知らせのはがき「御案内」		1
434	金嬉老公判のお知らせのチラシ		1
435	日本朝鮮研究所理事長古屋貞雄・運営委員一同による東京都小学校社会科研究会代表者高橋早苗に対する「質問書提出理由」(1971年2月)	4	
436	梶村メモ		2
437	メモ(執筆者不明)	1	
438	梶村メモ「1・29金公判委報告会」		1
439	梶村秀樹による韓勝憲「金嬉老との90分〜日本をたずねて〜韓人でありながら韓人であるといえなかった心情への理解を」の翻訳	5	
440	梶村直筆「金嬉老公判のためのカンパのおねがい」		1
441	梶村メモ「日本国家の犯罪性の□□」		7
442	梶村メモ		3
443	『東亜日報』切抜き(梶村翻訳の『白凡逸志』などの紹介)	1	
444	梶村の直筆文章		12
445	金嬉老公判対策委員会「東京放送社長諏訪博氏への公開質問状」(1973年12月19日)	1	
446	金嬉老公判対策委員会『号外 東京放送記者に気をつけろ！取材内容は国家権力につつぬけだ』(1973年12月)	4	
447	金嬉老公判対策委員会かわら版報道部「かわら版TBS物語」	2	

448	「金嬉老弁護団ニュース」	48	
449	「金嬉老公判通信」	54	
450	「金嬉老問題資料集VI 証言集2」(1972年3月20日)		185
451	「金嬉老公判対策委員会ニュース」		931
452	青年部より金嬉老公判対策委員会宛手紙(中身なし)	2	
453	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1972年9月11日)	2	7
454	金文子より梶村秀樹宛手紙(1973年9月24日)	2	2
455	金文子より梶村秀樹宛手紙(1973年8月30日)	2	4
456	金文子より崔昌華・権嬉老宛手紙(不明)	5	
457	丁俊瑞より梶村秀樹宛手紙(1973年9月6日)	3	
458	丁俊瑞より梶村秀樹宛手紙(1973年3月6日)	4	
459	丁俊瑞より梶村秀樹宛手紙(?10月21日)	3	
460	丁俊瑞より山根二郎・趙重泰宛手紙(1972年2月23日)	4	
<b>金嬉老(キムヒロ)関係資料2</b>			
461	大沢真一郎より梶村秀樹宛手紙(1975年12月1日)	1	
462	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1976年2月10日)	2	7
463	大沢真一郎より梶村秀樹宛手紙(1975年11月26日)	9	
464	旅券		15
465	謄本		3
466	『ソウル新聞』切り抜き(1970年5月31日)	1	
467	『韓国日報』切り抜き(1970年5月31日)	1	
468	『中央日報』切り抜き(1970年5月31日)	1	
469	『光州新聞』切り抜き(1970年6月1日)	1	
470	『東亜日報』切り抜き(1970年5月31日)	1	
471	『湖南毎日』切り抜き(1970年5月31日)	1	
472	『大韓日報』切り抜き(1970年5月31日)	1	
473	『読売新聞』切り抜き(1971年7月17日)	1	
474	『文芸春秋』(1968年5月号)		13
475	一般報告「法の解釈と法律家」來栖三郎		5
476	金文子より梶村秀樹宛手紙(1971年11月30日)		2
477	『韓国日報』切り抜き(1968年2月27日)	2	
478	権嬉老より梶村秀樹宛手紙(1975年11月29日)	36	
479	『韓国日報』切り抜き(1968年2月25日)	8	
480	『韓国日報』切り抜き(1968年6月25日)	8	
481	『法曹新聞』(1968年5月16日)		3
482	『武蔵新聞』(1968年5月20日)	4	
483	映画「出入国管理法問題」(11月21日)		1
484	『朝鮮日報』(1971年11月26日)	8	
485	『朝鮮日報』(1971年11月21日)	1	
486	『全南日報』(1970年5月27日)	8	
487	『週刊中央』(1971年11月28日)	8	

488	『全南産経新聞』(1968年8月4日)	1	
489	『全南産経新聞』(1969年8月25日)	1	
490	『全南産経新聞』(1969年9月1日)	1	
491	『全南産経新聞』(1969年9月8日)	1	
492	『全南産経新聞』切り抜き(1970年9月28日)	1	
493	『全南産経新聞』切り抜き(1970年9月14日)	1	
494	『新世界新聞』切り抜き(1969年12月1日)	2	
495	『大韓日報』切り抜き(1970年9月20日)	1	
496	『大韓日報』切り抜き(1970年5月13日)	1	
497	『韓国日報』切り抜き(1970年5月13日)	2	
498	『中央日報』切り抜き(1970年5月13日)	1	
499	『湖南毎日』切り抜き(1970年9月20日)	1	
500	『湖南毎日』切り抜き(1970年9月12日)	1	
501	『全南日報』切り抜き(1970年9月20日)	1	
502	『東亜日報』切り抜き(1970年9月12日)	1	
503	『東亜日報』切り抜き(1970年9月20日)	1	
504	『東亜日報』切り抜き(1970年5月13日)	1	
505	『京郷新聞』切り抜き(1970年5月14日)	1	
506	金嬉老より母親宛の手紙(1976年3月17日)		8
507	梶村秀樹によるメモ?(現代語学塾チラシ裏面)、最高裁上告棄却決定書、声明、金嬉老公判対策委員会近況報告	11	
508	金嬉老ノート・母親宛のハングル文章(1975年4月2日)、金嬉老ノート(1975年5月17日)、金嬉老ノート(1975年6月13日)	1	136
509	韓国提岩里教会焼き討ち事件謝罪委員会募金月報つぐない・第1号(1968年4月15日)	6	
510	聖書の日本(1968年2月1日)	20	
511	特別弁護人申請についての意見書(1968年6月25日)		24
512	忘れな草・NO46(1968年6月)	26	
513	金嬉老より会の諸先生宛て『私の主張と意見』(1968年4月15日)		6
514	『金嬉老問題を考える会』よびかけ(1968年4月16日)	3	
515	金嬉老公判対策委員会の発足にあたって(1968年4月12日)	2	
516	月刊BAMBINO(1970年5月)	4	
517	金嬉老公判のためのカンパのうったえ	2	
518	金嬉老公判対策委員会より戒能通孝氏への文書		27
519	金嬉老弁護団、金嬉老公判対策委員会より手紙(1968年6月)		4
520	西田より梶村秀樹への手紙(1968年5月21日)※封筒のみ		
521	金嬉老より梶村秀樹への手紙(1968年6月20日)		
522	金嬉老公判対策委員会より梶村秀樹への手紙(1968年6月13日)	2	2
523	吉岡増雄より梶村秀樹への手紙(1968年5月21日)	2	2
524	吉岡増雄より梶村秀樹宛て「今日の朝鮮人問題に関して講演会ご案内」(1968年6月9日)	3	
525	吉岡増雄より梶村秀樹への手紙(1968年6月10日)	2	1
526	秋定嘉和より梶村秀樹への葉書		18
527	西田秀秋宛ての封筒	2	
528	金嬉老より梶村秀樹への葉書		10

529	金嬉老より梶村秀樹への手紙(1975年1月27日)	2	4
530	金嬉老より梶村秀樹への手紙(1975年1月1日)	2	4
531	金嬉老より梶村秀樹への手紙(1975年1月20日)	2	3
532	権禧老より梶村秀樹宛手紙(1975年2月17日)	2	5
533	権禧老より梶村秀樹宛手紙(1975年2月25日)	2	3
534	権禧老より梶村秀樹宛手紙(1975年2月11日)	2	2
535	権禧老より梶村秀樹宛手紙(1975年2月11日)※封筒のみ	2	
536	権禧老より梶村秀樹宛手紙(1975年3月27日)※封筒のみ	2	
537	権禧老より梶村秀樹宛手紙(1975年4月4日)※封筒のみ	2	
538	金嬉老より梶村秀樹への手紙(1975年3月27日・1975年4月3日)		3
539	金嬉老勉強ノート(沈清伝・国語大辞典⑤)		37
540	金嬉老勉強ノート(ウリマル)		37
541	金嬉老勉強ノート(ウリマル)		30
以上			